

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第106号 2020年11月15日

コロナに負けないン！！秋の大運動会

レジデンシャル常盤台の力を結集して、今年もパワー全開



まずはウォーミングアップから

女しり相撲



「のこった、のこった」



下から読んで〜

風船バレー



ナイス、ブロック!!



優勝“美華山”の土俵入り



呼び出しの音が響きます。



電光石火 稲妻スパイク



勝ちますわよ!



今年の優勝は、3番街!!

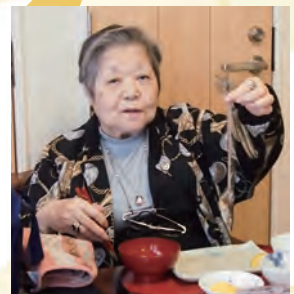


今年もおいしい運動会弁当

秋晴れの中、施設内では元気な笑い声でいっぱいでした♪

秋だ!! 秋刀魚だ!! 食欲の秋

今年はさんまが不漁で価格高騰の年でしたが、今年もご利用お客様の「美味しかった〜。」が聞きたくて頑張りました!

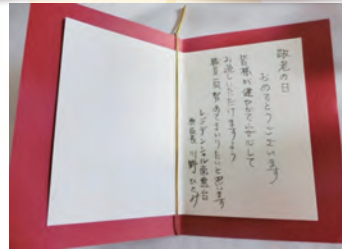


チーム常盤台～行事委員会～

今年の行事委員会の活動は、コロナ禍により恒例行事が中止となる事が多くありました。ご利用者様が楽しみにしている事なので、代わりにどのような行事を行うことができるか、統括施設長や施設長からアドバイスを頂きながら恒例行事に代わる行事を開催しています。お花見の代わりに各地の花見DVD鑑賞。サマーフェスタの代わりにビアガーデン……と、恒例行事の縮小や形式を変えるなどしながら、ご利用者様が楽しく過ごせる行事を企画しています。



今年の行事委員メンバー。介護はもちろん、事務、栄養、エイド統括など様々な部署のメンバーが集まっています。



準備などの裏方から当日の役割まで、様々なところで絶賛活躍中！

Only One

2番街・加島みつさまの Only One

今号でご紹介するのは、2番街2丁目にお住いの、加島みつ様です。息子様よりお母様への想いを綴っていただきました。

加島みつは、横浜から行くと、利根川を渡った茨城県西部の猿島郡境町で、大正11年、関東大震災の1年前に生まれ、今年98歳になりました。12歳で尋常高等小学校を卒業してすぐに、親戚の紹介で東京に。三味線のお師匠さんの家に住み込みで働き、子守り兼お手伝いさんを6年間ぐらいしていたようです。19歳には都電の車掌さんの試験を受けて、新宿から皇居、銀座、赤坂付近を周っていたそうで、東京の地理にはかなり詳しい母です。

25歳で結婚し、つれあいは63歳で死別しましたが、横浜には73年間住んでいます。12歳から働きづめの、何にでも一生懸命な子供最優先の家庭でした。レジデンシャルには3年前に入所しましたが、6kgも体重が増えて、食事美味しく、穏やかな毎日を過ごせています。ありがとうございます。昨年3月に曾孫が生まれ、顔を見ると大変喜んでいきますので、早く再会出来るといいな！と思います。

まだまだ元気で“偉大”な母です。皆様、よろしくお願いします。



誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人”etcがあると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介します！

編集後記

コロナ禍ではありますが、みなさまと「秋」を満喫する事が出来ました。